

日六十月十



定額 一月金拾五圓 郵費五圓  
 廣告費 別定 印刷費 別定  
 發行所 東京市本町三丁目三番地  
 電話 六三〇番  
 印刷所 東京市本町三丁目三番地  
 電話 六三〇番

### 子供の韻律的なる本性

小林金次郎

子供は生來活動的なるもの、躍動的なるものであつて、一刻として同一の型體同一の位置を保ち續けてゐると言ふことは無いと言つてよい。

しかもそれは子供の子供たる本質的な屬性であつてこれこれ子供にとつて換へ難い尊さでなければならぬ。故に子供から若しこれを取除いてしまつたとするならば、殆ど子供と言ふ何物も其處には残らないであらう。

その活動的なるものは子供の心の奥から湧き起つてくるものであるが、これを第三者の立場から靜かに眺

**ノイト** 疫病患者の六割五分迄は平生買食ひの習慣のある子供で三歳から六歳迄が總數の八割餘とは注意すべき事だ

めてゐると、その躍動的な流れの中に絶えず動いてゐる韻律的な姿を發見することが出来るであらう。子供が路を歩きながら他から來る様々な刺戟に對す

る口眞似、一心に歌ひながらつく、毬突きや追羽根、又はお手玉、足拍子。

そしてその活動の中に子供自身から美の世界を韻律的音響の中に見出してゐる一つの傾向は、凡ゆる子供を通じての美しい傾向であり、かうした事が日本歌謡史の上に於て古代より現代に至る傳統的説話童謡が昔ながらの調子を保ち、

#### …立 献 の 日 明…

- 【朝】味噌汁・豆腐 小付人參の煮付
- 【晝】大豆、昆布煮込
- 【晚】ポターシユアラ アレキサンダー
- パンケーキ、コーヒー、果實

同じやうなる手振り足振りを以て永く繼承されて來た原因となつてゐる。

何百年何千年の間、その文句、その身振りが可成り正しく傳統され、しかも韻律的遊戯として彼らの間に多く存してゐる事實は、まことに今日に於ける奇蹟の一つのやうであるが、概してこれは人類についての眞實殊に子供の本質的生命に於ける誠實の結果であると思ふことができるであらう。

子供が晩秋から初春の頃にかけて野原や廣場で風を揚げたり又は薄葉紙を飛ば

して遊ぶ際には

みん みん、おやまのア

風吹いて來い

と唄つて風を呼ぼうとする又五月闇の螢狩りには

ホー、ホー、

ほうたるこい、

あつちの水は苦いぞオ、こつちの水は甘いぞオ。

ホーホー

ほうたるこい、と唄ふ。



…俳句…

青木清二

町空の月夜明りや雁寒し入り交る池面の影やとんぼ釣り

洋館のアンテナ高く秋晴る、

秋の灯や湖の向ふの一部落

道に流るる鐵路の錆や秋の雨

凜凜けば秋の雲白し

秋晴れや金堂高し鳩の聲

風呂の屋根糞に落ちし一葉かな

白壁にとんぼのかげや夕日さす

## 石炭

一俵廿二錢ヨリ

多少に拘らず御用命下さい、直ちに配達致します。

平町十五丁目 電四六番

エビスヤ燃料店

東洋火災保險株式會社中央代理店

### 難

内科一般

醫學博士 難波陸

平町大町新川端 電五〇二

### 醫

院

各婦人雜誌推獎

S式高速度編物器

編物講習會 自十月二十一日(五日)間 至同二十七日(五日)間

會費 一圓

講師 大日本編物研究會 松井富美子先生

會場 平町町(電話一四番) ハシモトヤ糸店階上

上品な副業として收入を望まれる受講生には編物の御世話致します

## 是非!

御融通には御利用下さい 萬事便利な御相談に應じます

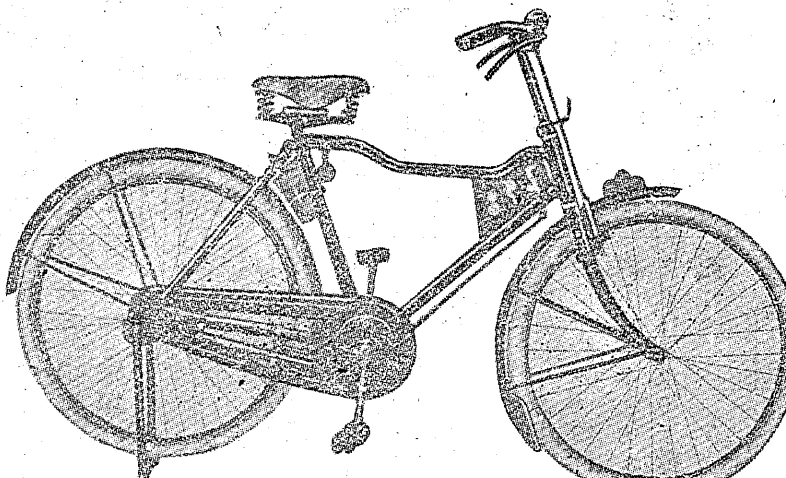
三井質店

平四・電六〇六番

## 自轉車

### 景品付 月賦販賣

販賣方法 八ヶ月分割拂但し(四回御拂込にれば現品御渡し致します(日掛歡迎))  
 締切 賣切れと同時に(各車一百臺)  
 景品抽籤 最終抽籤後直に常磐毎日新聞社々員立會の上舉行す  
 景品 一等より五等迄空籤なし  
 上等三重總桐タンス 上等茶籠等  
 座蒲團五枚一組 南部鐵瓶 三越製御盆等々



(號 ツー マ)

## 特許マーツ號發賣記念

- ◎國產高級車 三 菱 號 金五拾貳圓也
- ◎經濟高級車 菊 菱 號 金五拾圓也
- ◎盜難豫防運搬 特許マーツ號 金五拾圓也
- ◎車代用頑固車 アーレンシー號 金四拾五圓也
- ◎高級實用車

發賣元東京會社 鹽野製作所

代理取扱店平町 エビスヤ 自轉車店

電六六四番

△葉書又は電話にて御通知下さいれば直に御伺ひ致します尙不明の點は代理店へ御紹介下さい

# 小賣米價又値上げ

## 關西方面風水害が祟つて

### 平町への回送米殆んどなし

#### 俵二十圓十八錢

石城地方の米市は況其の後益々品不足を告げつゝあるのて米穀商人は對策として臺灣、朝鮮米等の移入米に依つて需要を満たしてゐるといふ悲觀すべき状態であるが而しそれすらも現在は大坂地方風水害の關係から思ふ様に回送

されぬため米の買入れに血眼となつてゐるが平町米穀商組合では昨六日付を以つて市内小賣米を一躍一錢宛値上げた結果従來一キロ廿一錢五厘白米は廿二錢五厘一俵十二圓八十錢に田糯白は廿一錢に陸糯白が廿錢にまた糯麥も十四錢五厘に平麥十八錢五厘となり引續く米の値上には益々臺所の脅威となつて來た

# 労働結果により

## 割増金を支給

### 夏井川改修賃銀問題

#### 小間割制度により緩和

青沼平町長の懇談的要求から表面化した夏井川改修工事人夫賃銀問題は俄然各方面の關心を喚ぶに至つたが之に狼狽した同事務所では昨日首脳部が會合して鳩首凝議した結果四圍の情勢に鑑みて値上げまた止むを得ずとなし夏井、仁井田兩工事の人夫合計千名に對して男八夫の最低賃銀を六十五錢とし定額以上労働した者には小間割制度により割増金を支給することとなつたがこの制度實施の結果平均約八十錢程度になつた

# 總裁宮推戴

## 記念事業計畫

### 平署管内消防組で協議

平署管内消防組頭評議員會は二十二日午前十時から平署會議室で開き總裁梨本宮殿下奉戴記念事業その他に就て協議する

# 警女記念講話

警女校では今年には神武天皇御來征二千六百年記念に當るので之を記念し本日學校長が全校生に講話を行つた

部會は八日午前八時時から平署會議室で開き總會開催期日決定その他諸件に就き協議する

舌の選手出場 警中辯論部は来る十四日福島に開かれる福島高商主催の關東北、北海道中等學校辯論大會に出場する事になり目下練習中

# 平局の活躍

## 七百人を目標に

平郵便局で最近調査した平町の簡易保險加入率は千人に就いて五百五十八人の割合で人口の約半數に達して居り流石に縣下町村の首位にあるが縣下一、二等局である福島の六百七十人、若松の六百四十六人、郡山六百八人等よりは少々不成績なので同局では近く逓信省の加入標準率である七百名を目標にして更に大募集に當る

# 三種、三段跳

## 縣女子記録を破る

### スポーツ警女の躍進目覚し

警女体育部は此程全校生の陸上競技會を催したが各種目に於ける最高記録保持者は左の如く縣新記録二ツを出し好成績であつた(○)本縣新記録

△百米 一四秒 三年大  
平久子 △二百米 三一秒  
四一年千葉ミツ △二百米 二八秒三 三年大  
繼走 二八秒三 三年大  
平 二年齋藤 同比佐  
四年齋藤 △四百米繼走五  
六秒八 三年大平 一年  
五十石 二年比佐 四年

に達して縣下第一を示して居り第二位にある郡山市の三百八十八萬餘の約倍に當り歴史的成績にあると

また東京から  
**大量求人**  
平紹介所へ  
少年工十名

大量求人に忙殺されてゐる平町職業紹介所にまたく景氣のよい求人申込みがあつた——東京本所區堅川町の鈴木鐵工場から今五日平職業紹介所に對し少年工十名の求人斡旋方の申込みがあつたが資格は十三才より二十才以下の者であるが同所では地方少年の今後の求人開拓の爲にも優良工を世話すべく目下大馬力で募集してゐる

# 警女運動會

定決手選年學 技競抗對物呼

来る十七日舉行される警女運動會當日例年の如く各學年對抗優勝競争戦がある

年目下必勝を期し猛練習中で各學年に於ける當日の出場選手左の如くである、因に昨年の優勝は二年(現任三年)であつた

▽五十米 一年鈴木登美子 二年齋藤和子 三年篠山和子 四年田村タキ

▽百米 一年五十石剛子 二年比佐通子 三年大平久子 四年齋藤幸子

▽二百米 一年千葉ミツ 二年福田千代子 三年神谷孝子 四年柏原和子

▽二百米繼走 (一年)北村 千葉 正木 五十石 (二年)齋藤 比佐 吉田 鶴山 (三年)大平 篠山 直井 阿部 (四年)齋藤 柏原 田村 山野邊

▽四百繼走 (二年)鈴木 千葉 中村 五十石 (三年)齋藤 比佐 吉田 鶴山 (三年)大平 篠山 直井 阿部 (四年)齋藤 石島 赤塚 田村

# 最高廿九圓七十錢

## 四倉爾市況再騰る

四倉爾市場五日の取引は總數千五百九十四貫四百七十匁、最高廿九圓七十錢、最低廿一圓、馴廿七圓二十錢で前日より一圓二十錢の高値を見た

際物添へた 既報平第三運動會 第三小学校の秋季運動會は明七日午前八時より七十五番に亘る各種競技が催されるが本年は時節柄一九三五、六年子供非常時日本陸軍等の變物が多く折柄の日曜の事とて盛會を豫想されて居る

第一區兒童競技 石城郡第一區植田、錦、勿來、山田、川部、田入、入遠野、上遠野各小学校児童、五

# 平町人事

回出生 小野長助氏四男 嘉吉さん

△新町二二 渡邊善祐氏二男 明さん

回婚 齋藤惣太郎氏(三二)高久村下高久字牛轉二二田仲マキヨ(二三)さん

# 犯人に對し 一二つの犯決

## 例の詐欺犯廣瀨誠藏が 合計一年二ヶ月言渡さる

一人の犯人が二つの判決を言渡された近頃稀しい法廷ニュース——東京市牛込區馬場下町五三無職詐欺前科一犯廣瀨誠藏(三)が去月十日小名濱町福田屋旅館小野トメヨさん方に柏垣康雄と偽名投宿宿泊料、飲食代九十五圓を踏倒した犯罪及び昨年五月頃愛國生命保險會社に外交員として勤務中實際掛金並に解約金合計約

# サンマ漁は 當分豐漁の見込

## 親潮の關係で概して小粒 水産試験場發表

今年のさんま漁は漁場が沿岸に接近してゐるに拘らず豐漁を續けてゐるが粒は比較的小さいと云ふので本縣水産試験場ではこれが原因は黒潮異變による結果からと見做します海軍省水路部の調査による今春來の北海道銚子間の東太平洋における潮流の分布状態を參考とし潮流の變化によるさんま漁場の移動並に發育について調査研究の歩を進めてゐたが左の如き結果が齎されたので五日關係各方面に發表をなした

漁場の移動 今年黒

の親潮の勢力がどの程度まで續くか問題でこの点について今後充分注意すべきである

なほ親潮の結對勢力による豐漁は當分續けられる見込みであるが今後その親潮の勢力がどの程度まで續くか問題でこの点について今後充分注意すべきである

# 初さんま 十萬尾

## 相場は高値

石城郡江名町漁船福吉丸はさんま十萬尾を四日江名港に水揚げした本縣では初の水揚げ相場は一籠(十六貫入)五圓三十銭から四圓八十銭で比較的高値であつた

# 關西義捐金 六日現在で 廿四圓

平町各區募集の關西義捐金の内六日平町役場に提出したのは左の如く累計百四十四圓七十銭となつた

四十圓新川町 十五圓北目町

# 映畫會を開き 雨傘寄附

## 植田同窓會で

植田小學校同窓會では母校に雨傘を寄附するため來る十日午後六時から同町菊田座に於て「映畫の夕」を催しその純益を以て寄附金に充てる

### 明日のラジオ

今晩の部  
後六、〇〇 子供の時間  
お話 ベトルさんのお洋服  
上野光子  
後六、二五 英語講座 二  
久野朔郎 氣象知識  
の夕  
後七、三〇 講演「暴風警

### 明日のラジオ

報及津波の話 藤原咲平  
後八、四〇 ヴァイオリン  
獨奏 安藤幸子  
後九、〇〇 時事解説 下  
村宏  
後九、三〇 時報 ニュー  
ス 氣象通報 番組豫告

# 平町は十三、四兩日 管内秋季清潔法日割

平署管内秋季清潔法施行日割は左の如く決定したが小野田、福島、古河、小田各炭鑛並に小名濱町定西、江名町中の作は未定

# 藝妓玉香 東京で自廢

救世軍に駆込み、平町銀治町玉川の抱へ藝妓玉香こと若松市新横町米畑清助二女(いせ子)は去る

# 肺患者を加入させ 二千圓横領を企つ

## 若松署に押送された 伊藤英雄の悪らつ手段

既報保險金横領の嫌疑で平署から若松署に押送された平町十五丁目大正生命保險の伊藤英雄(三)は取調の結果昭和二年以來若松市馬場町二に居住して昨年九月當時肺結核であつた同市甲賀町岩橋うめの(三)を

### 明日のラジオ

前九、三〇 ラヂオ見學  
「錦帯橋を見る」 川縣  
錦帯橋中継  
前一〇、〇〇 宗教講話  
「大悲の力」 小林 正盛  
前一〇、四〇 講演「近畿  
の風水害と貿易の前途」  
高柳松一郎  
問題の歴史と現状」  
菊澤 季生  
後一〇、五〇 (滿洲より)  
講演「日本商工業の北滿  
進出について」 川角 忠雄  
後一、二〇 常磐津「三世

### 明日のラジオ

相十萬億土の段」  
常磐津今榮他  
後一、五〇 東京大學野球  
リーグ戦(神宮球場中継)  
後六、〇〇 「管絃樂」  
日本放送交響樂團  
後七、三〇 日曜特輯新作  
演藝ラヂオ小説「母のこ  
ろ」 汐見 洋他  
後八、〇〇 臺灣音樂  
幼良他(臺灣中継)  
後八、三〇 東海道演藝道  
中「箱根」(箱根關趾より  
中継)

# 人力車体検査 平署 管内人力車營業者の車体検査は十五日同署内廣庭で執行される

植田署管内 植田署管内八ヶ村海軍兵事務檢閲は六日午前九時から横須賀鎮守府上條中佐來署して執行される

平職界紹介所報告  
回人を求める方  
△炊事婦 三十才前後 學力不問月三圓  
△女中 三十才前後 尋卒 給料面談  
△座敷女中 四十一十八才 尋卒 月二圓  
△活版職工 二十三才以上 尋卒 給料面談  
回職を求める方  
△自動車運轉手 二十五才 中學三年修了  
△料理人 二十一才 尋卒  
△事務員 二十七才 商卒  
△炊事婦 四十七才 無學

平町各區募集の關西義捐金の内六日平町役場に提出したのは左の如く累計百四十四圓七十銭となつた



# 浄念の比喩

(藤野上院及上院)

田邊南龍(作)  
山本英春(監)

一五二

坊主に變裝して  
聲掛けられて哲玄。

「何でござるな」

ヒョイと振返つた途端に  
「エイッ」

眞の當身、ウームといふ  
哲玄は夫へ打倒れる、素早  
く權八其の死骸を木立の間  
へ引摺り込んで、着物を剥  
いで了ひ、スツカリ己の身  
に附け、大小は着替の包ん  
であつた鼠の大きな風呂敷  
でグル／＼と巻いて先づ衣  
裳は之で宜いが、肝腎の頭  
が困ると思ひながら、哲玄  
の小風呂敷を開いて見ると  
眺へたやうに剃刀一丁入つ  
てゐる之れ幸ひと髪の毛を  
切取り、水を附けて自分で  
グル／＼と頭を剃つて了つ  
たから、奇麗な坊さんにな  
つた。

「宜し／＼」之でスツカリ出  
來上つた、平井權八改め哲  
玄とは念ごしらへにしては  
巧い趣向だつた」

と一人笑ひながら死骸は  
谷間へ蹴込んで了ひ、悠々  
として山を下り、夫より戸  
塚、神奈川、州崎を経て、  
江戸へ入つて参りましたが  
途中に於て膽礬といふ薬を  
求め夫を眼にさして一眼に  
見せかけた、之で大分素子  
が變つて見へる江戸も無事

に通り抜け田端へ來て尋ね  
ると圓性寺といふ寺、直ぐ  
分りました  
「エエお頼み申します」  
小坊主が出て來て  
「エイ、入らつしやいまし  
何方から」



位持へ取次ぐ、圓性寺又  
は圓立庵といふ庵主は浄念  
と云つて名僧の聞え高い人  
玄道といふは人修業中の友  
達であつたので、其の人の  
徒弟が尋ねて來たと聞いて  
早速面會をする事になりま  
した。圓性寺の住持浄念が  
實は權八に對面をして見る  
と、立派な人物、殊に愛嬌  
があつて、辯舌も頗る宜い  
一目見て浄念氣に入つて了  
つた。  
「哲道殿はお變りもありま  
せんか」

「手前は哲道の徒弟哲玄と  
申します者、和尚御在座  
でございしたら、お目通  
り致して、お願ひ致した  
事があつて参りました宜し  
くお取次を願ひます」  
「ア、左様で、小々お控へ  
下さいますし」

「有難う存じます、誠に壯  
健でございます、之に師匠  
の書面がございしますが、ど  
うぞ御覽を願ひます」  
「ア、左様で」  
浄念が開いて見ると、此  
度門弟の哲玄を修業に出し  
たが、何卒お手許へ暫らく

留置して萬事お仕込みを願  
ひたいといふ事が書いてあ  
るから、少しも浄念疑はな  
い。  
「アア、當分當寺にお遊  
びなさい」  
「何卒宜しくお願ひします  
……」  
權八も何れも知らない  
が才智のある人だから小僧  
などを欺しては巧い工合に  
種々必要な事だけを覺える  
經は書いた物を見れば讀め  
るから宜いが、葬式などが  
來ると面喰ふ、然しボロも  
出さず、一月ばかりある内  
には大概の事は分りました  
折々浄念が玄道の事を尋ね  
るが、口から出任せの事を  
云つておく浄念も長年遇は  
ない事ゆゑ成程さうかと  
思つてゐる。  
「哲玄や」  
「ハイ」  
「何も修業の爲だ托鉢に出  
なさい」

## 貴方の御家庭に

お手不足は御座いませんか

## 本會を御利用下さい

直に家政婦を派出します

## 派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話二二番)

## 上原家政婦會

會主産婆上原通子

季節節松茸・鳥料理

よせな

魚榮へ

平田町 電話四二四

配達迅速

時計 蓄音器 レコード 眼鏡類

懷中電燈

高橋時計店

平町搔槌小路

# 貸切の御用命は

せひ・三井自動車部へ!!!

電話六八五番

◎乗合は好間、合戸、澤渡方面行

白土喜伯先生

教授披露素謡

期日十月七日午後一時始

於 藤田女學校

翁 白土喜伯 上野八朗

竹生島 須田哲二郎 上野八朗

花 栗谷益二郎 上野八朗

國 上野八朗 須田哲二郎

葛城 白土喜伯

清經 上野八朗

弱法師 栗谷益二郎

白土會

(入場料はいりません)

(御家族御同伴歓迎)

## 開業御披露奉仕

お酒に三品(外取)

一圓で  
永年谷口樓でお得意様の御用を  
勤めました。が今回左記の通り開  
業致しました。何卒御ひるきを  
願ひます。

平町新田町

三日 開業 松 富

電話二四七番